

学科名	ダンスパフォーマンス科
コース名	
授業科目	HOUSE 4
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	SAM/PIInO/HERO
実務経験	有
実務経験職種	プロダンサー
授業概要	この科目ではストレッチやアイソレーション等、ストリートダンスに必要な基本的な体の動きを学びます。またハウスのステップを確実に修得したうえで、作品作りではコンビネーションや様々なテクニックを学びます。
到達目標	HOUSEの基礎的な体の動きを土台とした応用的な表現方法をコンビネーションやルーティーンを通して理解する。音楽の中でグルーブを掴み表現する。
授業方法	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。 毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。
成績評価方法	成果発表 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	適時レジュメ・資料を配布する

授業計画	
第1回	SAM先生応用④/難易度の高いステップを組み合わせ時間内にグループで発表を行う
第2回	SAM先生応用⑤/時間内に基礎・応用を組み合わせたステップと振付を覚え、模擬オーディションを行う
第3回	SAM先生応用⑥/既定の振付に自分が得意なステップを組み合わせグループで発表を行う
第4回	PlnO先生応用④/ステップから基礎的なアクロバットへのスムーズな流れが実践できるようになる
第5回	PlnO先生応用⑤/ステップから難易度が高いアクロバットへの流れを実践し、グループで発表を行う
第6回	PlnO先生応用⑥/既定のステップと自由にアクロバットを各グループで構成し、グループで発表を行う
第7回	HERO先生応用④/既定のステップを複数の楽曲で踊り分け、音楽とリズムへの意識を高める
第8回	HERO先生応用⑤/グループに分かれ既定の振付を基にアレンジをし、発表をする
第9回	HERO先生応用⑥/変則的なリズムとステップも正確に表現ができるように実践する
第10回	卒業公演 振付①/振付師の考える楽曲・振付テーマ・表現したい内容を理解し、振付に取り組めるように準備する
第11回	卒業公演 振付②/ユニゾンパートの振付を練習する
第12回	卒業公演 振付③/ユニゾンパートの振付の精度をレベルチェックし、立ち位置を決める
第13回	卒業公演 振付④/オーディションを行いソロパート、少人数パートの出演者を決める
第14回	卒業公演 振付⑤/ソロ、少人数パートの振り入れを進め、ユニゾンパートに繋げる
第15回	レベルチェック/振付①～⑤までの精度を確認し、パート構成に臨む準備をする